

## 産婦人科の禁忌注意報

- ☞ □① 妊婦には、胎児に影響をおよぼす薬剤を投与してはならない (50頁).
- ☞ □② 妊娠が疑われる女性 ✕▶ 子宮体部擦過細胞診

  - 妊娠している場合、流産の恐れがある。
- ☞ □③ 妊婦 ✕▶ MR ワクチン接種

  - 胎児死亡や先天性風疹症候群の恐れがある。
- ☞ □④ 前置胎盤 ✕▶ 内診、分娩誘発

  - 内診：止血不可能な大量出血を招くことがある。
  - 分娩誘発：出血や胎盤の圧迫による胎児ジストレスの恐れがある。
- ⑤ 癒着胎盤 ✕▶ 臍帯牽引

  - 子宮内反が起こる恐れがある。
- ⑥ 切迫早産 ✕▶ インドメタシン

  - 胎児動脈管を収縮・閉鎖させる。
- ☞ □⑦ NRFS (胎児機能不全) ✕▶ 分娩誘発

  - 分娩誘発によって子宮収縮が増強すると、児の状態はさらに悪化する。
- ☞ □⑧ 子宮収縮薬 (オキシトシン) の禁忌

  - CPD (児頭骨盤不均衡)、全前置胎盤、常位胎盤早期剝離、胎児仮死、児頭回旋異常、切迫子宮破裂
- ⑨ 吸引分娩、鉗子分娩の禁忌

  - CPD (児頭骨盤不均衡)、前置胎盤、高在縦定位、子宮口が全開大していない場合
- ☞ □⑩ 妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠 ✕▶ 経口血糖降下薬

  - 経口血糖降下薬には催奇形性があるため、食事療法で不十分な場合、インスリンによる厳格な血糖コントロールを行う。
- ⑪ 経口避妊薬 ✕▶ 35歳以上の喫煙者、未治療の高血圧患者

  - 35歳以上の喫煙者：脳卒中、急性心筋梗塞の恐れがある。
  - 高血圧患者：経口避妊薬使用によって高血圧が増悪する。